



福鍼会だより

発行 / 一般社団法人福島県鍼灸師会

2016年
1月7日

No. 122

12月23日(水)冬季学術講習会および

安齋昌弘 相談役 旭日双光章 受章祝賀会が開催されました！

12月23日(水)郡山商工会議所会館にて冬季学術講習会が開催されました。

第一部は、すみこしこどもクリニック院長 隅越 誠先生のご講演です。先生は日常診療に漢方薬処方を取り入れています。そのキッカケは「大師流小児はり」の谷岡賢徳先生の著書を読まれ、西洋医学 + α の可能性に興味をもたれたからと仰っておられました。『東西の医学の融合した診療が、患者である子供たちのためになる！』その思いで今も勉学に励まれておられる姿に感銘を受けました。

我々鍼灸師も隅越先生のように常に患者さんのために学術の研鑽に励んでいきたいものですね。



[すみこしこどもクリニック院長 隅越 誠先生]
『小児科診療と小児はり』



[大勢の参加者が熱心に聴講されています]
『鍼灸の治効理論の歴史
-小児科疾患も含めて-』

第二部は我々が福鍼会会長、中沢良平先生のご講演です。鍼灸の作用機序を、動画を交えて解りやすく述べられました。

筋肉を柔らかくする、自律神経、血行、ホルモン、免疫力、ストレスまで、鍼灸の効果をそれぞれ詳しく解説していただきました。なおかつ、最新の鍼灸研究の話を紹介され、中沢会長ご自身の鍼灸理論も日々進化されていると感じました。

ご公務の忙しい中、いつも研究されているお姿に敬服いたします。今後も中沢会長のご講演が楽しみです！

第三部は鍼灸地域支援ネット理事の浜野浩一先生のご講演です。浜野先生のボランティア活動の様子を動画で紹介され、子供はもちろん、大人にも慕われていることに感心いたしました。

ボランティア活動は、単発で終わるのではなく、同じ顔ぶれのスタッフが長期に渡り対応していくことで、より強い本物の信頼が生まれていくのだと講演されました。

川俣町での活動でアンケート調査をしたところ「8割の方が今後も鍼灸を受けたい」と回答されました。この数字は、浜野先生が地道に培ってきた信頼関係の賜物と存じます。



[鍼灸地域支援ネット 理事 浜野 浩一 先生]
『鍼灸地域支援ネットのボランティア活動と
小児鍼の臨床』



[福鍼会歴代の会長と共に]

学術講習会が終わった後、会場を郡山ビューホテルアネックスに移しまして、「安齋昌弘相談役 旭日双光章 受章祝賀会」が開催されました。

今年の秋の叙勲にて、旭日双光章を受章された安齋昌弘本会相談役(前会長)を慕い、大勢の会員が駆けつけました。また、会の垣根を超え、公益社団法人福島県鍼灸あん摩マッサージ指圧師会会長の平栗辰也先生、梅宮光男相談役も列席されました。

42年にも及ぶ鍼灸師人生を経て、今も鍼灸学術の振興発展と鍼灸師の資質向上を目標に後進の指導に邁進されています。

物腰柔らかでありながら、鍼灸への情熱は誰にも負けない安齋相談役。機会がありましたら、これまで築かれた数々の武勇伝を若手鍼灸師に聞かせて欲しいと思います！

これからも私たちの目標・誇りである鍼灸師であられるよう、お体を大事に元気に活躍されますことを祈念しております。

安齋相談役、本当におめでとうございます！



[温もりを感じる寄せ書きボード]

